

学校だより 年度末号 じのしま

令和3年3月23日
宗像市立地島小学校
校長 秦 克伸

文化祭

～達成感に浸る子供たち～



3月6日(土)文化祭を行いました。
コロナウイルス感染症の流行で参観を限らせていただきましたが、子供たちは今までの練習の成果を存分に発揮しました。
冒頭に子供たちは「文化祭を開くことができたことに対する感謝」を口にし、支えてくださった方を楽しませたり、自分たちのこの一年間の成長をみせたりするという目標をかかげました。
緊張感に負けずに自分の持てる力を最大限に発揮した子供たちは、一つのことをやりとげた達成感に浸り、大きな思い出をつくることができました。



♪ 花 ♪ 花 ♪ 花 ♪ (母親)



Make you happy (父親)

お父さん、お母さんたちのダンスやかぶりものは、大好評。会場をたいへん盛りあげてくださいました。



ソーラン節

父親・母親に負けずに、会場を盛りあげてくれたのは、小学生の「ソーラン節」に飛び入り参加した幼稚園の二人です。文化祭のリハーサル中、小学生の「ソーラン節」をととても気に入った二人が、見よう見まねで練習し、踊りを覚えてしまいました。当日は、腰を落とし、声を出し、見事に踊り切りました。

卒業証書授与式

～旅立ちのとき～

3月17日(水)橋本柚月さんの卒業式を行いました。この一年、地島小学校の最上級生として、みんなをまとめてきた柚月さんは、力強く将来の夢を語り、在校生一人ひとりに、あたたかい言葉を返してくれました。これからの活躍を期待します。PTA 会長 山下さんをはじめ、PTA 評議員のみなさまには、卒業式を温かく見守っていただきありがとうございました。



落語を演じたわこさん



ピアノを演奏した聖斗さん



木琴を演奏した千紘さん



木琴を演奏したあきさん



協力して作り上げた劇



和製英語を研究した光輝さん



魚の研究発表の大晴さん



ピアノを演奏した柚月さん



三線演奏

学校長より

ある子供が「コロナが流行って、みんながルールを守って生活しているということがわかった」と言っていました。今まで、意識していなかった「社会」(人と人が支えあって生活していること)に気付いたのだと思います。また、別の子は、「ほかの学校ではできないのに、みんなが協力してくれて、地島小学校ではできてよかった」と言っていました。

この一年、いくつかの行事を変更したり中止したりしなければなりませんでした。子供たちは、そのことをきちんと受け止め、ともに生きるためのルールを理解し、学校を支えてくださった方へ感謝しながら、一年間を終えようとしています。

その気持ちは学校の教職員も同じです。行事のたびに、どうするかを話し合っていたいたPTA 評議員のみなさまをはじめ、島のみなさまに感謝申し上げます。まだまだ、コロナウイルスについては予断を許しません。コロナ禍における学校づくりに、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。 地島小学校長 秦 克伸

年度初めの予定

4月7日(水) 離任式・赴任式・始業式 4月8日(木) 給食開始

4月13日(火) 地島小学校入学式

この日に向けて、休み時間も練習してきました。会場に来られたみなさんの拍手と笑顔が、うれしかったと感想をもらっていました。あたたかい応援ありがとうございました。